

横浜市 ウェブサイト リニューアルと今後の取組

令和元年度 第1回 広報企画審議会 資料

横浜市 市民局 広報相談サービス部 広報課

令和元年9月6日



横浜市ウェブサイトのリニューアル



横浜市のウェブサイトは、 平成31年3月26日(火)に 旧サイトから新サイトへ切り替え、 リニューアル

〔左の図は、リニューアルした横浜市ウェブ サイトのトップページ〕



リニューアルの背景

【抱えていた様々な課題】



旧ウェブサイトでは、各区・局・統括本部それぞれで制作・管理していたため、<u>閲覧者にとって見づらい</u>こと、スマートフォン対応していないことなどの課題があるほか、<u>職員において</u>も管理の負担が大きい状況

〔左の図は、横浜市の旧ウェブサイトの トップページ〕



リニューアルの背景

【抱えていた様々な課題】

旧サイトの状況

各区・局・統括本部それぞれで ページを制作・管理



サイトの見栄えや構成がバラバラに



長年の情報公開で情報量も膨大に(約17万ページの存在)



様々な課題が発生

主な課題

[課題1]

知りたい情報へ、すぐにたどりつけない。(使いづらい)

[課題2]

ウェブアクセシビリティを確保しきれていない。 (視覚に障害のある人に、やさしくない)



[課題3]

掲載内容の信頼性が、損なわれている。(リンク切れや削除すべきページが多数ある)

[課題4]

コンテンツを二次利用するのが難しい。
(オープンデータ化すべき情報がされていない)

[課題5]

市の取組や魅力が埋もれる。
(同じ情報を各局バラバラに発信されている)



課題解決に向けて

【課題解決に向けた取組】

閲覧者と職員の双方の観点から、ウェブサイトのあるべき姿を整理。 大きくは次の4つを目的に、ウェブサイトのリニューアルを実施

4つの目的

1 デザインやメニューを統一し、 閲覧者が情報を探しやすくする。 情報の重複を減らす。 2 誰もがウェブサイトの情報や 機能を支障なく利用できるよう ウェブアクセシビリティJIS規格 に対応する。

3 スマートフォンやタブレット端末 からの閲覧に対応する。

4 <u>オープンデータを推進</u>する 基盤を整備する。



【サイトデザインの統一及びスマートフォンへの対応】

サイト全体の色を青色に統一。また、スマートフォンでも閲覧しやすく



〔横浜市ウェブサイトのトップページ〕



[スマートフォンで見たトップページ]



【サイトメニュー(目的別サイト構成)の統一】

これまでの組織別(政策局、市民局などの各局別)から、「暮らし・総合」 「観光・イベント」「事業者向け情報」「市の情報・計画」の4つの目的別に変更。 閲覧者の目的に応じたサイト構成に



〔「暮らし・総合」のトップページ〕



【サイトメニュー(目的別サイト構成)の統一】

これまで、各区役所で異なっていたメニューも統一化



〔鶴見区役所のトップページ〕



【ウェブアクセシビリティJIS規格への準拠】

国の定めるウェブアクセシビリティJIS規格の「適合レベルAA」に準拠

〔備考〕 ウェブアクセシビリティJIS規格とは

高齢者や障害のある人を含め、誰もがウェブページを利用できるよう定められた国家規格



〔横浜市ウェブアクセシビリティ方針掲載ページ〕



[2018年度 適合試験結果の掲載ページ]



【コンテンツの共通化】

全市的に共通する手続など、区・局で内容が重複していたページを一元化

〔備考〕 一元化したページ

戸籍・住民票、税金、国民年金、国民健康保険、児童手当、母子手帳、 高齢福祉、障害福祉など



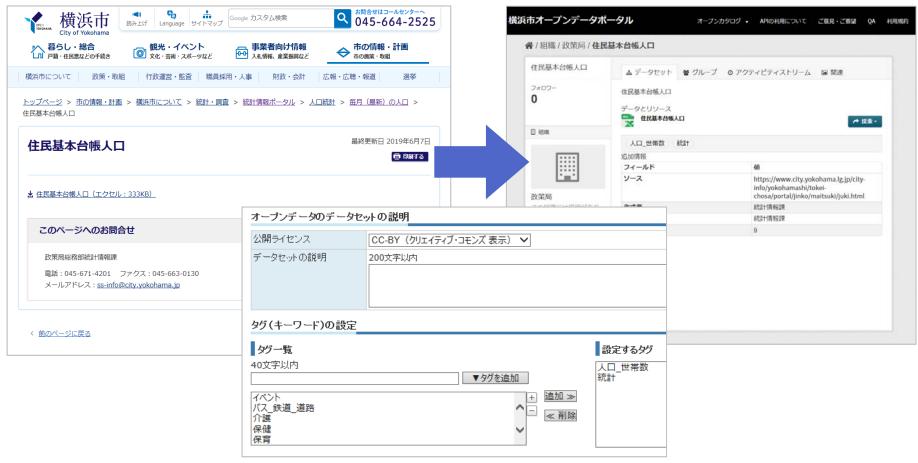
[市全体のページ]

[鶴見区のページ]



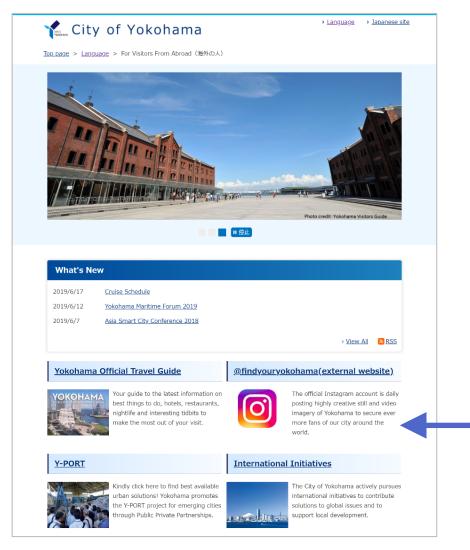
【オープンデータポータルとの連携】

ウェブサイトに登録したオープンデータを「横浜市オープンデータポータル (カタログサイト)」に自動連携





【海外向けページ (For Visitors From Abroad) の開設】



これまでの「在住外国人向け」の情報に加え、<u>海外の人向けの情報をまとめた</u>

ページを新たに開設

既存のコンテンツのうち、「Y-PORT」や「企業誘致」、「インスタグラム」など、海外向けの情報発信をまとめています。



【テンプレート(CMS)の統一】



- ◆ ウェブアクセシビリティに対応するため、 テンプレートを統一
- ◆ テンプレートを用いることで、htmlの知識がなくても、見出し、本文、画像などの項目に入力するだけでページを作成
- ◆ 一方で、htmlソースの直接編集は、できないように制限

入力するパーツの追加・削除・並び替えなど の組み合わせも自由に設定できます。

入力エリアに文字や画像などの情報を入力 するだけでページ作成できます。



【緊急時・災害時の対応】



緊急時や災害時には、全てのページの上部 に「緊急情報」の赤枠で囲ったエリアを差し 込んで表示し、情報を掲載します。



大地震など、非常事態が長期間継続する見込みの場合には、<u>トップページそのものを緊急用トップページに切り替え</u>ます。

緊急用トップページでは、多くのアクセスにも 同時対応できるよう、画像やデザインを削減 して<u>軽量化し、災害情報の発信に特化</u>させ ます。



【新ウェブサイトの運用体制】

課題の抽出、改善の検討 ロ CMS管理のサイト運用ルール策定 統括責任者 ロ サイト構成、デザイン・テンプレートの管理・変更 ウェブサイト改善検討委員会 ロ アクセシビリティ方針・JIS試験の実施 (市民局広報課) ロ CMSの管理等 ・相談、問合せ ・インフラ環境の提供 全体ルールの展開 •各種要望 -各種照会、調整 ・技術的な問合せ、相談 ロ 区局内のサイト運用ルールの浸透・管理 区•局 □ 区局内管理ページ及びサイト構成の調整・管理 サーバーネットワーク管理者 サイト管理者 ロ 区・局内の要望などの調整及び取りまとめ (総務局ICT基盤管理課) (サイト管理課) ロ 区におけるトップページの運用 ·CMS管理外のサイトに関する ルールの浸透 •相談、問合せ 問合せ・相談 ・ 照会等の展開 •各種要望 ページ作成 所管課 ロ ページの編集・管理 (各課)



【ページの移行】

今年度に移行するページを新ウェブサイトへ

◆ 移行対象ページ

過去の調査結果資料、広報紙などの発行から5年以内のもの

◆ 移行ページ数

最大約7,500ページ(平成30年度に移行したページは、約7万ページ)

◆ スケジュール

実施時期	実施内容
5月から6月まで	各区・局・統括本部への照会・調整
7月	委託契約に関する市役所内調整、手続など
8月から9月まで	委託契約、移行計画の策定、サイト構成の検討、移行準備
10月から12月まで	委託事業者によるページ移行
11月から2月まで	各所管課による確認及びウェブアクセシビリティ対応の実施



【新ウェブサイトに関する課題の抽出・改善の検討】

市役所内の関係部署で構成する「ウェブサイト改善検討委員会」を設置



(令和元年6月26日)

課題の抽出、課題解決に向けた改善策を検討

◆ 開催頻度:月1~2回

◆ メンバー:実務者レベル(係長、担当職員など。下の表を参照)

	部署名	備考
区・局メンバー	国際局 政策総務課	在住外国人向け、海外向けの情報発信
	文化観光局 横浜魅力づくり室	シティプロモーションの推進
	健康福祉局 障害企画課	アクセシビリティの推進
	中区 区政推進課	区サイト管理者、在住外国人向けの情報発信
アドバイザー	総務局(CIO補佐監)	
	総務局 行政・情報マネジメント課	
事務局	市民局 広報課	



【新ウェブサイトに関する課題の抽出】

次のアンケート調査の実施により、課題を抽出

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))

2 横浜市視覚障害者福祉協会会員へのアンケート調査(ウェブアクセシビリティ)

3 市職員へのアンケート調査



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))

◆ ヨコハマ e アンケートの概要

市内在住の15歳以上の方を対象にメンバー募集。市政に関するアンケートに インターネットでご協力いただく取組

◆ テーマ

市ウェブサイトの使いやすさ

◆ 実施期間

令和元年5月24日(金)から6月7日(金)まで

◆ 回答者数

1,385件(男性843 女性541 不明1)

◆ 回答率

42.8%



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))

年代別・性別の回答者数及び回答率

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	不明	計
男性	4 (28.6%)	13 (25.0%)	59 (28.0%)	188 (44.2%)	185 (52.6%)	243 (63.0%)	150 (65.5%)	1 (50.0%)	843 (50.4%)
女性	2 (22.2%)	19 (19.8%)	144 (28.3%)	172 (35.0%)	137 (45.7%)	46 (39.3%)	21 (56.8%)	0 (0.0%)	541 (34.7%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
計	6 (26.1%)	32 (21.6%)	203 (28.2%)	360 (39.2%)	322 (49.2%)	290 (57.5%)	171 (64.3%)	1 (50.0%)	1,385 (42.8%)



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))

市ウェブサイトへのアクセス方法

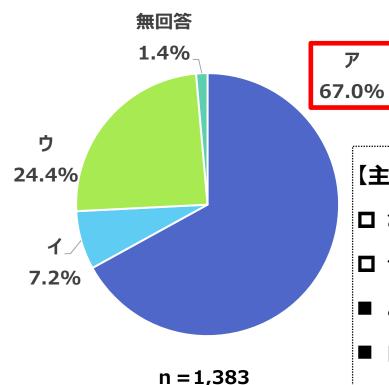
	選択肢	回答率
ア	Google検索などで目的のキーワードを入力し、上位にヒットしたページの 項目をクリックする。	<u>53.2%</u>
1	すでに横浜市ウェブサイトのいずれかのページに設定したブックマーク(お気に入り) からアクセスする。	25.7%
ウ	<u>横浜市ウェブサイトのトップページにアクセスし、そこからメニューをた</u> <u>どって目的のページを探す。</u>	<u>42.3%</u>
エ	横浜市ウェブサイトのトップページにアクセスし、画面上部にあるキーワード検索で 目的のページを探す。	18.7%
オ	ツイッターやフェイスブックなどのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)に設置されたリンクからたどってアクセスする。	3.1%
カ	ヨコハマeアンケートのメールマガジンから回答ページにリンクする。	14.2%
その他		0.4%



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))





- ■ア どちらかと言うと良いと思う
- イ どちらかと言うと良くないと思う
- ウ どちらでもない
- ■無回答

【主な自由意見】

- □ さわやかな感じが良いと思いました。
- □ シンプルでわかりやすい構成となっています。
- とりたててインパクトがない。
- 内容の充実や使い勝手の改善などに尽力すべきであり、余計なことに労力を使うことは控えるべきと思う。



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))



- ■ア どちらかと言うと良いと思う
- ■イ どちらかと言うと良くないと思う
- ウ どちらでもない
- ■無回答



n = 1,383

【主な自由意見】

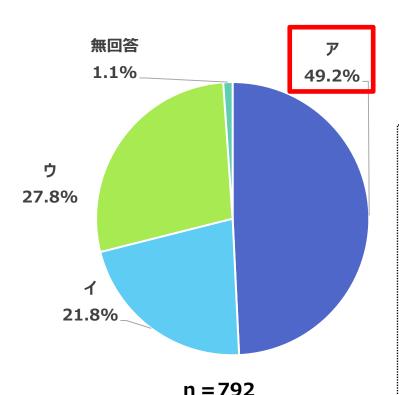
- □ カテゴリーに分かれていることで、情報にアクセスしや すくなっていると思う。
- 興味に合わせて情報が取得できるようになった。
- 組織を少しは理解していたので、少し検索しづらい場合がある。
- カテゴライズが分かりにくい場合があります。調べるべきことが、どの範疇かときどき迷う。



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))

旧サイトと比較した情報の探しやすさ



- ■ア どちらかと言うと情報が探しやすくなった
- ■イ どちらかと言うと情報が探しにくくなった
- **■** ウ どちらでもない
- ■無回答

【主な自由意見】

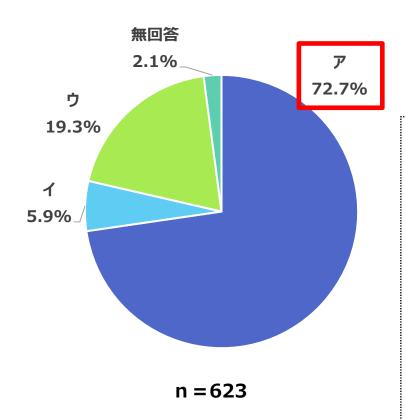
- □ 探しやすさでは、以前と比べると必要な情報に行き 着くまでが早くなった。
- □ 区役所が検索しやすくなった。
- あまり変わらないように思う。
- 慣れの問題もあると思うが、とても探しにくくなった。



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))

スマートフォンの操作性



- ■ア どちらかと言うと操作しやすい
- ■イ どちらかと言うと操作しにくい
- ウ どちらでもない
- ■無回答

【主な自由意見】

- 画面の幅に収まってスッキリと全体を見る事ができるので、操作しやすくてとても良い。
- 以前は拡大して見ていたので、その必要性がなくなり助かります。
- 操作性がよくなったとは感じない。検索しにくさは、 以前とかわらない。
- 文字と行間を小さくしてスクロールせずに、もう少し 情報が見えるようにしていただきたい。



【新サイトに関する課題の抽出】

1 ヨコハマeアンケート調査(ヨコハマeアンケート登録者(市民))

全体に関する主な自由意見

- ◆ これからもどんどん使いやすくリニューアルしていってもらえたらと思います。
- ◆ これでパーフェクトではなく、より一層、<u>横浜らしく進化するサイト</u>になってほしいです。
- ◆ 区のサイトまで同じパターンに統一したが、そこまでしなくても区の独自性を 活かしてやってもいいと思うのだが。
- ◆ 縦長で見にくい箇所は見やすい様に改善してもらえると、なお良いと思います。
- ◆ 役所目線ではなく、これからも市民がみて分かり易い、いわゆる市民目線での サイトであるようにお願いします。



【新サイトに関する課題の抽出】

- 2 横浜市視覚障害者福祉協会会員へのアンケート調査(ウェブアクセシビリティ)
- ◆ 横浜市視覚障害者福祉協会の概要

見えない、見えにくい人たちと、それを支える人たちがつどう団体(協会ウェブサイトから抜粋)

◆ テーマ

市ウェブサイトの使いやすさ(視覚に障がいのある人の立場から)

◆ 実施期間

令和元年6月27日(木)から開始

◆ 対象者数

約100名

◆ 主な設問

使用しているスクリーンリーダー(音声読み上げソフト)、リニューアル後のウェブ サイトの感想、改善してほしい事項、よく利用させるページなど



【新サイトに関する課題の抽出】

2 横浜市視覚障害者福祉協会会員へのアンケート調査(ウェブアクセシビリティ)

回答者:17名(全盲11名、弱視6名)

意見交換会参加者:20名

【アンケート回答】

5088 中央	\22+D B+	回答			
設問内容	選択肢	ア	1	ウ	
閲覧に使用している端末	ア パソコン イ スマートフォン、 タブレット ウ その他	15	2	0	
操作のしやすさ	ア 操作しやすい イ 操作しづらい ウ どちらでもない	7	2	7	
画像、表などからの情報の 得やすさ	ア 情報が得やすかった イ 情報が得づらかった ウ どちらでもない	5	4	8	

【主な意見】

- □ 項目が整理され、情報が得やすくなった。
- □ 視覚障害者向けとして、ようやく一般的な レベルになった。
- スマートフォンで閲覧しやすくなった。特に メニューをすぐに選択できる点が良い。
- ■「PDFのテキスト化」「JIS規格に準拠した ページづくり」を他部署に<u>繰り返し呼び掛</u> け、庁内に浸透させて欲しい。
- 視覚障害者は、人によって状態は様々。 <u>様々なタイプにも対応</u>できるよう、よく意見 を聞いてほしい。



【新サイトに関する課題の抽出】

3 市職員へのアンケート調査

◆ テーマ

新CMSの操作しやすさ

◆ 実施期間

令和元年7月9日(火)から8月16日(金)まで

◆ 対象者

全職員

◆ 主な設問

新CMSの作成しやすさ、ページ作成に関する時間短縮、市ウェブサイトへの 掲載承認に関する事項、市職員向け研修で取り上げてほしい事項など



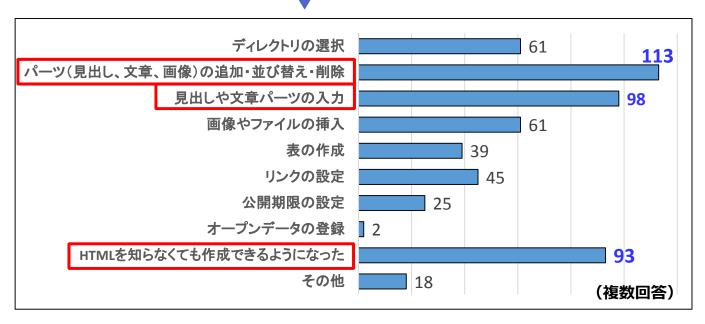
【新サイトに関する課題の抽出】

3 市職員へのアンケート調査

回答者:746名(うち、旧・新CMSの両方とも作成:410名)

	回答数	割合
旧CMSよりも作成しやすくなった	165	40.4%
旧CMSよりも作成しにくくなった	127	31.1%
どちらともいえない	116	28.4%
	† 408	100.0%

- □ 入力が簡単になり、短時間でできる。
- 見出し等の表示の規格が一律化され、迷わず きれいなページが作成できる。





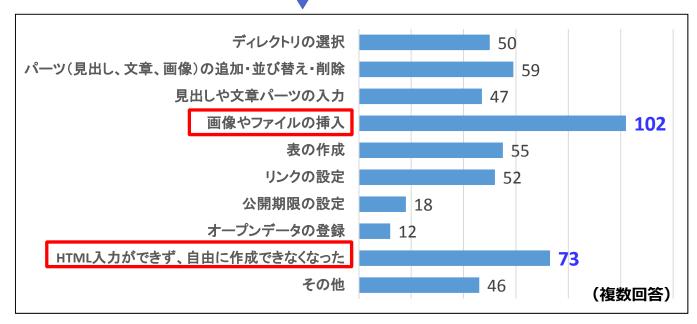
【新サイトに関する課題の抽出】

3 市職員へのアンケート調査

回答者:746名(うち、旧·新CMSの両方とも作成:410名)

		回答数	割合	
旧CMSよりも作成しやすくなった		165	40.4%	
旧CMSよりも作成しにくくなった		127	31.1%	
どちらともいえない		116	28.4%	
	計	408	100.0%	

■ 画像やファイルを挿入する場合、ファイル交換 システムを使用しなければならず、作業に時間を要する。





【市ウェブサイトの更なる魅力向上】

市ウェブサイトは、現時点で完成形ではなく、より一層、 魅力的なウェブサイトとしての進化を

主な課題

- 1 ウェブアクセシビリティの維持・向上(市職員の意識醸成・知識向上)
- 2 多言語コンテンツの充実(在住外国人向けの情報)
- 3 ユーザー視点からのデザイン・導線・テンプレートなどの改善
- 4 追加機能の開発・導入及び既存機能の更新 (イベント情報検索機能の導入、アクセス解析ソフトの更新など)
- 5 海外向けコンテンツの充実(東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて)



【課題解決に向けた取組】

1 ウェブアクセシビリティの維持・向上(市職員の意識醸成・知識向上)

市職員向け研修の実施

◆ テーマ

ウェブアクセシビリティに関する知識向上及び新CMSに関する操作方法の習得

◆ 実施日時

令和元年8月21日(水)・28日(水)・29日(木)、9月2日(月)・3日(火)の 9時から正午まで又は14時から17時まで (全10回実施。いずれか都合の良い日時に申込み)

◆ 対象者

全職員

◆ 定員

8月は各回約30名、9月は各回約20名(全体で約260名)



【課題解決に向けた取組】

2 多言語コンテンツの充実(在住外国人向けの情報)

◆ 掲載言語

英語、中国語(簡体字)、ハングル、やさしい日本語など

◆ 掲載ページ数各言語100ページ程度

◆ 掲載内容

在住外国人が必要とする行政・生活情報 (戸籍、保険・年金、税金、子育て、保健・福祉、ごみ処理など)

◆ 開始時期

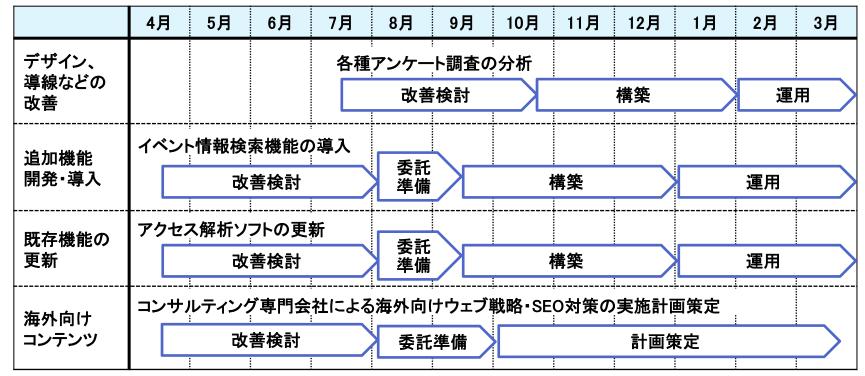
令和2年4月(予定)



【課題解決に向けた取組】

- 3 ユーザー視点からのデザイン・導線・テンプレートなどの改善
- 4 追加機能の開発・導入及び既存機能の更新 (イベント情報の検索機能、アクセス解析ソフトの更新など)
- 5 海外向けコンテンツの充実(東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて)

具体的な実施案については、「ウェブサイト改善検討委員会」などで検討





【ご意見をいただきたい事項】

1 リニューアル後の市ウェブサイトをパソコンや スマートフォン等からご利用いただいての ご意見・感想

2 ユーザビリティ(使いやすさ、効率性、満足度)の 更なる向上に向けたご提案